

平成15年度仙台市視聴覚教育メディア研修会補助資料
カリキュラム 基礎コース メディア各論

仙台市立東仙台小学校
富田 則和

人々の思いを伝え，考えさせる調べ学習教材の開発

～社会科地域教材「わたしたちの宮城県」Webコンテンツの開発を通して～

わたしたちの宮城県
宮城県を発見しよう ～人々の思いは何だろう～

宮城県発見
地形のようす
交通のようす
仙台市へ
特色のある町
歴史を伝える
人口と面積



本ホームページを見るためには、FLASHPLAYER5・QuickTime5以上が必要です。
Copyright© 2003 norikazu tomita. All rights reserved.



<http://www2.sendai-c.ed.jp/higasen/miyagi/index.html>

人々の思いを伝え，考えさせる調べ学習教材の開発

～ 社会科地域教材「わたしたちの宮城県」Web コンテンツの開発を通して ～

(研究者) 仙台市立東仙台小学校 富田則和

(発表者)

主題設定の理由

新学習指導要領では，第3，4学年の社会科の学習として地域教材を多く取り入れることにより，児童が地域に根差し，地域への正しい理解と地域社会の一員として愛着が育つことを期待している。また，事例選択による問題解決的な学習により，事例を通して応用性のある知識を育てることをねらいとしている。そのためにも調べ学習教材の多様化の一つの手段として，Web コンテンツの充実が急務となっている。

本校においては，Web コンテンツの充実と授業での活用方法を研究している。昨年度は自作教材「わたしたちの仙台市」を開発し，第3学年の社会科の調べ学習に活用し，児童のコンピュータリテラシーを高めることができた。その他にも「梅田川の歴史」や「東仙台小学校の歴史」などを自作し，総合的な学習などに活用している。

今年度は，社会科地域教材を充実させるため，第4学年を対象とする宮城県の調べ学習教材「わたしたちの宮城県」を開発することになった。

制作する前の県内の取材活動を通して，各市町村で歴史や生産物などをテーマに，特色ある町づくりに取り組んでいる実態が分かってきた。また，自然環境を守ろうとする様々な取り組みも発見することができた。県内の今の姿と地域の人々の町おこしへの思いをいかに児童に伝えることができるか内容をよく吟味した。その上で，社会的事象を考える手助けになるWeb コンテンツが開発できないかと考え，本主題を設定した。

研究の目標

地域の人々の思いを伝え，児童一人一人が地域のことを考えることのできるWeb コンテンツを開発し，その成果と課題を探る。

研究の概要

1 教材開発の観点

(1) 人々の思いを伝える

町おこしのために人々がどんな工夫や努力をしているか，事例を通して伝える。

(2) 児童一人一人が地域のことを考える

県内の人々の暮らしと地形条件のかかわりを事例地と仙台市とのかかわりを調べを通して，県内全体の特色について考える。

2 教材の構成



宮城県は広大であり，全地域を取材しWeb コンテンツにまとめるのは困難である。そこで，取り上げる対象を，以下の観点から絞った。

(1) 宮城県発見

宮城県を調べる学習の導入として，スライドショーにより，児童の関心，意欲を高めるページを作成した。

(2) 地形のようす

山や川，海岸，湖沼を地形の特色という観点から取り上げた。

(3) 交通のようす

交通については，鉄道，道路，港，航空を取り上げた。交通と人々とのつながりと市町村の結びつきを考えるものとした。

(4) 仙台市

宮城県を調べるためには、仙台市のことも必要であるため取り上げた。

(5) 特色ある町

地形に特色ある市町村と、町づくりに意欲的に取り組んでいる事例を取り上げた。

(6) 歴史を伝える

宮城県の歴史の中でも、遺跡や建造物があり児童に身近なものを取り上げた。

(7) 宮城県データ

調べ学習において、人口などのデータは重要であるため取り上げた。

2 取材活動

(1) 県内の実態把握

県内の取材は、新たな発見の連続だった。各市町村の町おこしにける意欲の高さに驚いた。伝統を守り、これを町の活性化に役立てている市町村もあった。

反面、立派な施設をつくっても思うように利用者が増えず、苦労している様子が見られた。また、多くの市町村で中心商店街の衰退が進み、逆に郊外の大型店に買い物客が集中するなど、社会の大きな変化もみられた。

(2) 取り上げる題材の精選と著作権

取材で得た情報、写真、ビデオなどから、宮城県の調べ学習に使えるものを精選した。

Web ページに載せるには、著作権、肖像権があるため、撮影に際しては承諾を得て行った。

3 制作について

(1) 画面サイズの設定とレイアウト

「わたしたちの仙台市」では、640×480 で制作した。今回は、仙台市内の小学校のコンピュータの更新に合わせて800×600にした。これだけの画面の大きさになると、かなりの情報量を載せることができるようになった。

レイアウトは見やすさを第一に考え、次に操作が容易にできるようリンクボタンを配置した。

(2) 画像と動画

画像は、コンピュータの性能向上に合わせ、なるべく劣化しないように圧縮した。

動画は、動きの説明に必要なページに10秒程度で見られるようにした。

(3) ロールオーバーイメージ

ボタンにポインターを合わせると、写真や画像

が表示されるのがロールオーバーイメージである。今回は、探して見つけるページに用いた。

(4) 地図の作成

それぞれの調べる項目に応じて必要な地図を作成した。隠しボタンで目的の写真を探せるページも設け、インタラクティブ性をもたせた。

特色のある町 石巻 マンガロード



成果と課題

1 制作の輪を広げる

昨年度、「わたしたちの仙台市」の制作では、すべて個人で行ったため、制作への限界を感じた。今年度は、校内の視聴覚部員に呼びかけ、教材制作グループとして取材分担を行った。更に校内でWeb ページ作成研修会を行い、職員全体へWeb コンテンツへの関心を高めることができた。

2 取材活動の重要性の再認識

教材づくりには、机上の構想だけでなく実際に見て、人々の声を聞くことの大切さを痛感した。一度の取材だけでは足りず、二度三度と同じ場所に足を運ぶこともあった。丹念な取材活動により、きめ細かな教材づくりができることを再認識した。

3 使用する児童の気持ちを考えた教材づくり

今年度は、コンピュータをあまり意識させないユーザーフレンドリーな画面づくりに努めた。それにより、生の人々の思いが伝わるようなWeb コンテンツを制作することができた。

今後は、第4学年で社会科の授業を行い、本教材の有効性について検証する予定である。

参考文献 仙台市小学校社会科年間指導計画 社会科部会編

Web コンテンツの作成

1 教材の構想

昨年度、「わたしたちの仙台市」を制作した。第3学年の社会の学習で、調べ学習教材として児童が、主体的に取り組めるものとして有効性を検証することができた。

(仙小教研視聴覚教育研究部会第2回全体会で発表)

今年度は、「わたしたちの宮城県」を制作し、社会科における Web コンテンツの充実を図った。「わたしたちの仙台市」では、仙台市の地形と地域の紹介を中心に行った。仙台市の場合、地域が限定されているため、ほとんどの地域を取り上げることができたが、宮城県では、広いため全地域を取り上げることが、不可能であると考えた。そこで、中心テーマを「特色ある町づくり」にし、地域の人々が町おこしにかかる思いを伝え、考えられる教材構成にした。

2 制作グループの立ち上げ

今年度は、仙台市教育局生涯学習課から、「教材制作グループ」としての委託を受けた。必然的にグループをつくることになり、校内の視聴覚部員に呼びかけ、3名による制作グループを立ち上げるようになった。

制作に当たっては、企画書をつくり、各個人ごとに取材分担を行った。今回の作品でも、一部の写真は、部員によるものである。今までは、すべて自分で取材していたので、若干であっても、協力してつくることのよさを知ることができた。

3 取材活動

(1) 主な取材地域

2001年11月 薬葉山

紅葉の美しい時期で、薬葉山を取材に行った。乳牛が放牧されていて、昔の雰囲気も残っていたが、薬葉の湯などができ、リゾート地として開発されていた。

2001年12月 仙台光のページェント

夜間の撮影ということで、スローシャッターでも写せるよう、三脚で固定して撮影した。再点灯の瞬間が撮影できてよかった。

2002年1月 伊豆沼 内沼

冬の伊豆沼の白鳥を撮影した。気温は、零下5度位あり、撮影していても手がかじかんだ。伊豆沼は思ったより白鳥が少なく、内沼の方が多かった。白鳥が飛び立つ様子を撮影することができた。

2002年4月下旬 火伏せの虎舞い 中新田町

中新田町の伝統的な初午祭り。多くの観光客が訪れ、メインストリートでの虎舞いは、撮影が難しかった。中学生が、伝統を引き継いで踊る祭りである。

2002年5月 花山村 鉄砲祭り

花山村の鉄砲祭りは、火縄銃を一斉に打ち、豪快である。また、昔の衣装を着た人々と観光客との触れあいに、村の意気込みが感じられた。

2002年5月 古川 岩出山

田植えの季節で、ぜひ撮影したかった。時間があれば、農家の人に取材したかった。

岩出山では、有備館、城山公園を撮影する。趣のある風情に心も和んだ。

2002年8月中旬 気仙沼地方 気仙沼港 気仙沼魚市場 唐桑半島 九九浜
気仙沼には、夏休みの家族旅行を兼ねて取材に行った。気仙沼魚市場の活気や唐桑半島の自然、九九浜の鳴り砂など貴重な映像と音を録ることができた。

2002年8月中旬 登米町 津山町

登米町は、宮城の明治村と呼ばれている。実際、町の景観を守るための努力や苦労など話を聞くことができた。津山町のもくもくランドは、道の駅と一緒にになり、以前とは雰囲気異なっていたが、杉で作られた製品は美しいものであった。できれば、工人に取材できれば考えている。

2002年8月中旬 石巻

石ノ森漫画館を取材。取材を申し込んだところ、丁寧に案内された。第三セクターで漫画館を運営されているとのこと。また、町全体が石森ワールドといった感じで、町おこしにかかる人々の思いが強く伝わってきた。しかし、中心商店街では、買い物客がまばらで寂しい感じがした。

2002年9月上旬 七ヶ宿 白石

七ヶ宿ダムと七ヶ宿の町並み、スキー場を撮影。途中、滑津大滝を発見した。

白石は、武家屋敷の通りに城下町の面影が残っていた。郊外の大型店に比べ、中心商店街は、シャッターを下ろした店が多く、中心商店街の衰退を考えさせられた。

2002年9月中旬 牡鹿半島 鮎川

この日は、野蒜、石巻を追加取材した後だったので、牡鹿半島に着いたときは午後になっていた。牡鹿半島は、コバルトラインを通過していったが、半島全体は大分さびれた感じだった。25年程前に来たときは、もっと活気があったように思えた。

鮎川に着いたときは、すでに17時を過ぎ、ホエールランドは閉まっていたが、クジラを町おこしに使っている様子が分かった。

2002年9月下旬 栗駒山 鶯沢

栗駒山へ耕英分校方面から行く。天気不安があったが、いわかがみ平では晴れ、栗駒山を見ることができた。途中まで登ったが、時間があれば世界谷地なども撮影してみたい。

鶯沢の細倉は、昔と現在が共存する。細倉マインパークなど華やかな面と、未だに鉍毒処理を続けて、環境問題に揺れている難しさを感じた。

2002年10月上旬 蔵王

連休と紅葉が重なり、蔵王のお釜まで2時間以上の渋滞に巻き込まれる。しかし、下界は、雲がかかってもお釜付近は、近年にない好天に恵まれた。蔵王町でりんごの木を発見し、村田町では、蔵の町おこしがあることを発見したのは予想外であった。

2002年10月上旬 鳴子 鬼首

連休と重なり、岩出山から先は全く動かない様子。このため、3日連続で取材を行うことになった。

鳴子では、以前行ったことのある「松田工房」を訪問し、教材作成の件を話したら、実演してもらうことになった。三年では、まだ顔を描かせてもらえないとのこと。小野田から修業にきているということで、地元で後継者がなかなかみつからな

いという話を聞くことができた。

花山村から国見峠を通り，鬼首に下りる途中，地熱発電所を発見。4時過ぎで見学はできなかったが，周りの不思議な光景と地球の息吹を感じることができた。

2002年11月上旬 巨理 角田 丸森

名取川の河口を撮影したくて，行ったが工事の関係でできなかった。阿武隈川の河口の撮影はできたが，河口としての感覚はつかみにくいものだった。

巨理町では，いちごのビニールハウスの中を取材させてもらった。全くの飛び込みに関わらず，親切にさせていただき感謝している。

阿武隈急行の撮影に挑戦したが，暗かったためぶれた写真になってしまった。阿武隈ライン下りも，着いたときは既に終了していた。

2002年11月中旬 松島 塩竈

松島は近く，いつでも取材できる安心感から，最後になってしまった。松島の撮影ポイントを考え，五大堂，雄島，双観山，パノラマラインなどいろいろ行ったが，今一步じっくりした場所がなかった。

塩竈の仲卸市場は，活気があり，また，新浜周辺は，水産業の町そのものだった。

2002年11月下旬 仙台市内の撮影

天文台から出発し，青葉通，宮城野通，二番丁，定禅寺通など市内中心部を撮影した。仙台市内の紅葉も美しく，200枚以上撮影をした。

2003年2月蕪栗沼

雁の撮影がしたくて行ったが，警戒心が強く雁のアップの写真は撮影できなかった。

2003年5月雄勝町・角田・白石・村田

特色のある地形での生活で，雄勝の硯を伝承記念館で取材を行った。事前に連絡を入れ，実演の様子をビデオで撮影することができた。角田では，高蔵寺，白石は弥治郎こけし村（館内の撮影許可降りず），村田では，「やましょう記念館」の中を見学し，撮影することができた。

他にも，多賀城，品井沼，三本木などにも撮影に行った。撮影には，晴天という条件が必須のため，なかなか思うように進めなかった。また，神社や寺など撮影の許可がすんなり下りるところと，難しいところがあり，残念ながら取り上げられなかった所もあった。

(2) 撮影機材

撮影は，デジタルカメラで行った。1回の撮影で100～200枚録る。延べ撮影枚数は，5000枚を越えてるため，撮影後コンピュータに取り込み，名前をつけたり，フォルダ管理をしたりしている。データの保存にマイクロドライブだと1Gまで可能。

動画については，デジタルビデオカメラで撮影して，これもコンピュータで取り込み加工している。

4 制作の実際

(1) フォトショップエレメントによる画像処理

デジタルカメラで撮影した画像は，2560×1920ピクセルになるため，350×200程度に縮小した。また，撮影条件によって露出が少なかったり，逆にオーバーすることもあったりしたため，補正を行った。

Web上での公開を前提としているため，画像データを圧縮した。前回の「わたした

ちの仙台市」では、圧縮が大きかったため、JPG特有のノイズが出ることがあった。今回は、多少データ量が大きくなっても、画質優先とした。これもブロードバンドの急速な普及と、コンピュータの能力が向上していることからできたことである。

(2) ファイヤーワークスによる Web ページ作成

基本的に、ファイヤーワークスでページを作成した。ファイヤーワークスを使う利点は、自由に文字、画像を配置でき、グラフィックスを作成できることである。また、ロールオーバーイメージなどは、本来 JAVA スクリプトでプログラミングせねばならなかったが、こうしたものを自動的に書き出してくれる機能がある。

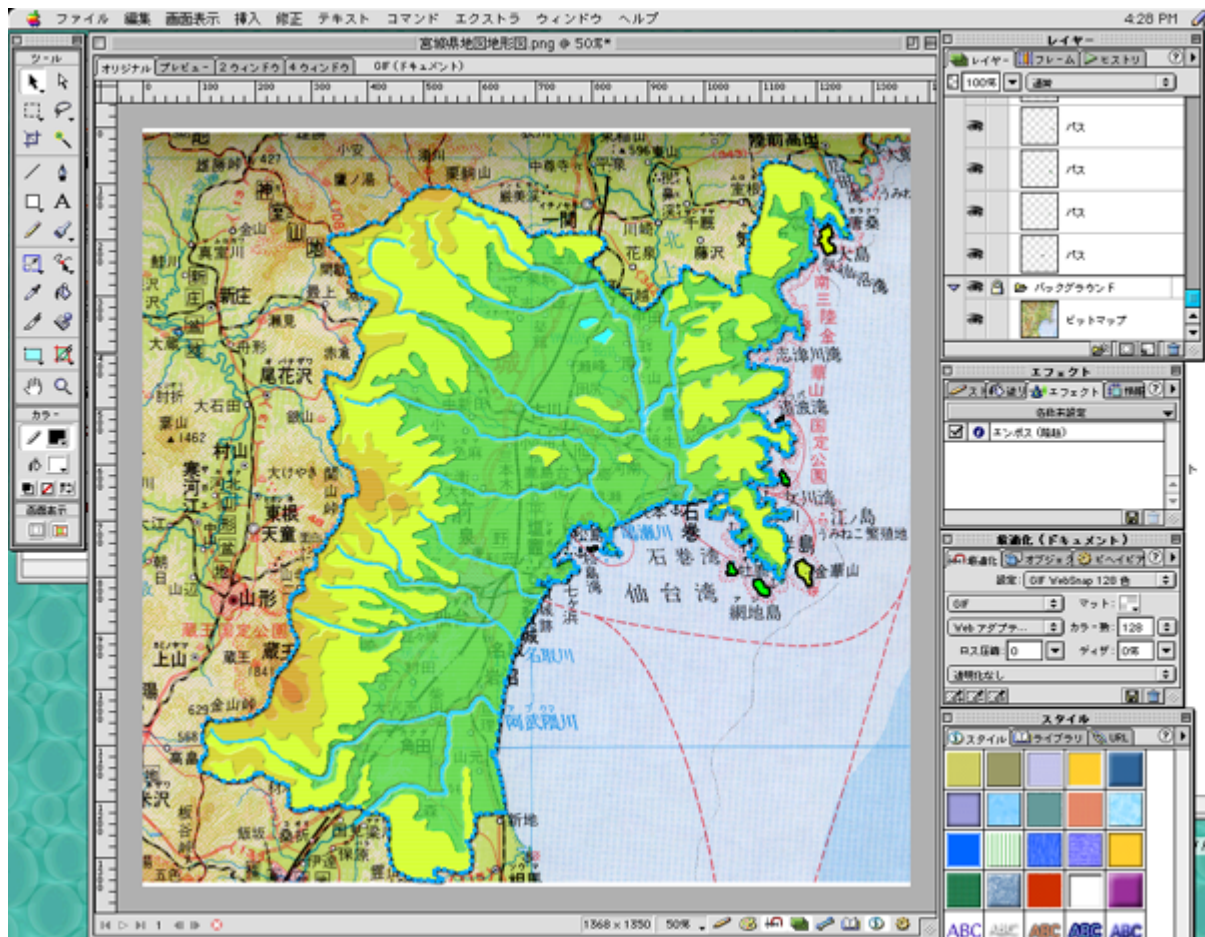
ムービーの自由な位置への挿入には、スライスを切る必要性があるが、これもファイヤーワークスで容易にできる。そして、ドリームウイバーとの連携により、イメージ通りの Web ページを作成することができた。

作成例 地図の作成

地図をスキャナーで取り込む

ペンツールを使ってなぞっていく

- ・線の太さ、色などを変えることができる
- ・塗りで、色やテクスチャーなどを変えることができる
- ・レイヤーで重ね順を変える
- ・透明度を変更すると透けて見ることもできる
- ・もともなった地図を削除する
- ・原本は、必ず保存し、もともなった地図も削除しない
- ・原本からもとの地図を削除したものを、雛形として利用する



ページの作成1 地形のようす

- ・テキストツールで作成しました。
- ・フォントや大きさ，色など自由に選べます。
- ・エフェクト効果で影や隆起，押し出しなどできます。

地図は，ファイヤーワークスで作ったものを貼り付けました。

地形のようす

宮城県は，自然の豊かな県です。東側は，太平洋に面し，西側は奥羽山脈（おうさんみゃく）の高い山に囲まれています。

宮城県の北部は，仙台平野と呼ばれる平らな土地が広がっています。そこでは「ささにしき」や「ひとめぼれ」などの稲作が盛んです。

海岸は，牡鹿半島（おしか）より北では，のこぎりの歯のようなリアス式海岸になっています。石巻より南は，砂浜の続く海岸線です。

山では，南の蔵王山（ざおう）の熊野岳（くまのだけ）が高さ1841mで，一番高い山です。栗駒山（くりこま）は秋田県，岩手県にまたがり，岩手県では須川岳（すかわ）と呼ばれています。

大きな湖はありませんが，白鳥などの渡り鳥が来るところとして伊豆沼は，ラムサール条約で世界的に有名です。

ボタンをクリックすると
それぞれのページへ行きます。

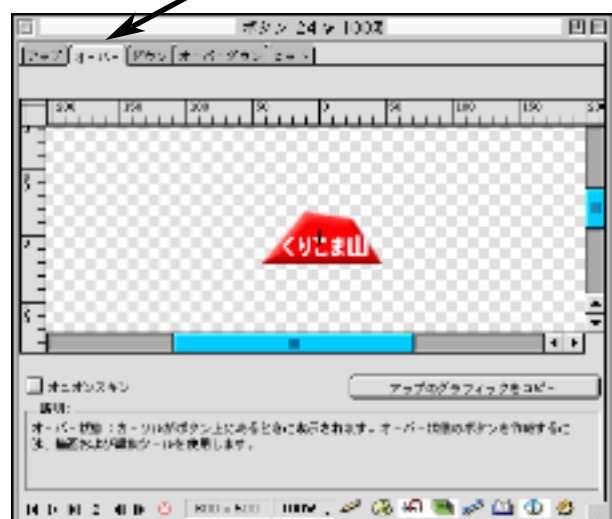
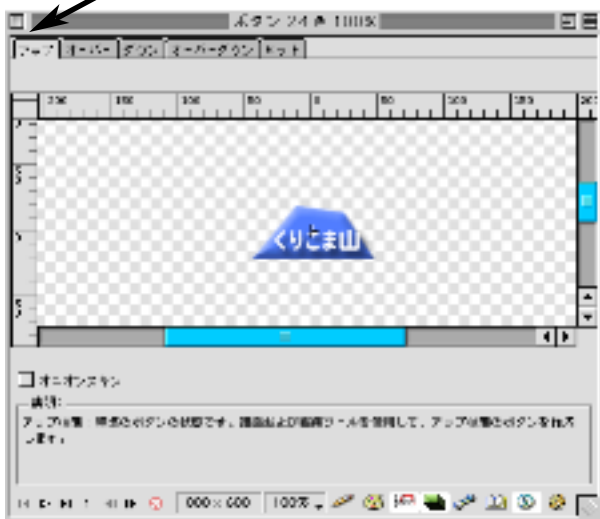
1600m以上
600~1000m
200~600m
100~200m
0~100m

ボタンの作成

ボタンは，ポインターを置くと色や文字が変わる「ロールオーバー」が簡単にできます。

アップで青ボタン

オーバーで赤ボタン



ページの作成 2 マンガロード

ここでは、児童に隠しボタンを探す楽しみをあたえています。ボタンが見つかったら石ノ森章太郎のアニメキャラが写真となって現れます。

1 ページの中でも、たくさんの情報を提示できるのが、いい点です。欠点としては、Web ページ上での読み込みが遅くなることと、制作の手間がかかることです。また、きちんとつくとバグになって、フリーズしやすくなることです。

マンガロード 特色ある町へ 石巻市へ 石ノ森漫画館へ
石巻漁港へ 石巻工業港へ

石ノ森章太郎さんのまんがで石巻を元気にさせたいな〜

駅前通りからマンガロードを歩くとサイボーグ009がむかえてくれます。

石巻の町には、サイボーグ009や仮面ライダー、さるとびえっちゃん、ロボコンなど石ノ森章太郎さんの様々なモニュメントがあります。

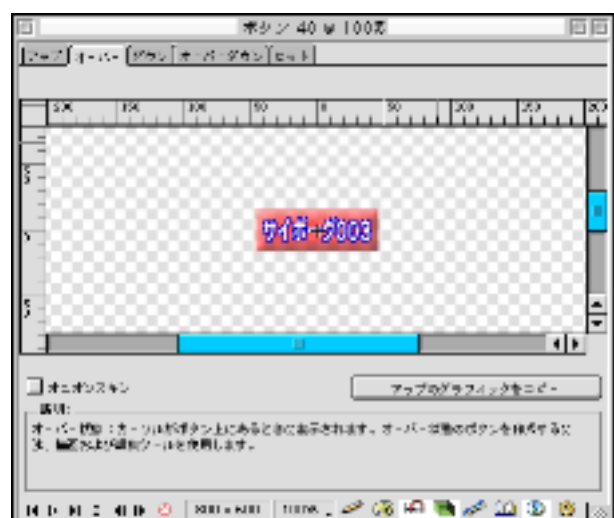
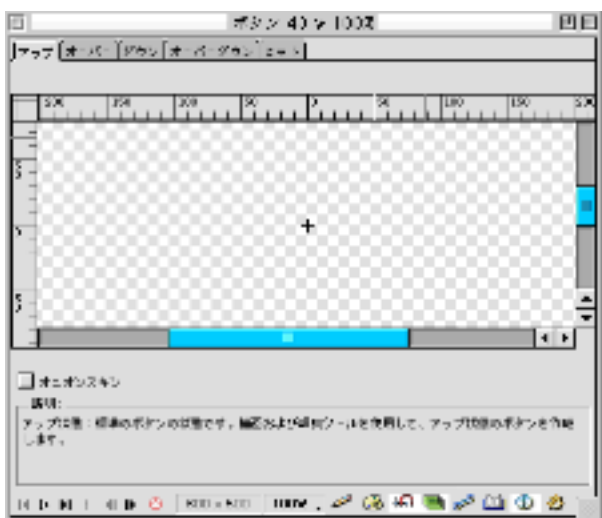
上の地図にモニュメントなどがかかれています。マンガロードを中心に、ポインターで探してください。ボタンが見つかったら右に写真が出ます。

多くのマンガ家からのイラスト

サイボーグ009

見えないボタンの秘密 「ないものは見えない」

左のアップでは、ボタンがありません。 右のオーバーでは、ボタンがあります。



説明 1

見づらいと思いますが，薄い黄緑がスライスです。小さいスライスは，隠しボタンのスライスで，右下の大きいスライスが写真を表示させるスライスです。

簡単にいうとロールオーバーイメージとは，

「ここにポインターが来たら，あそこに写真を表示させる」

という約束をさせることです。

ここにポインターが来たら 003 を
下の箱（スライス）に表示させる



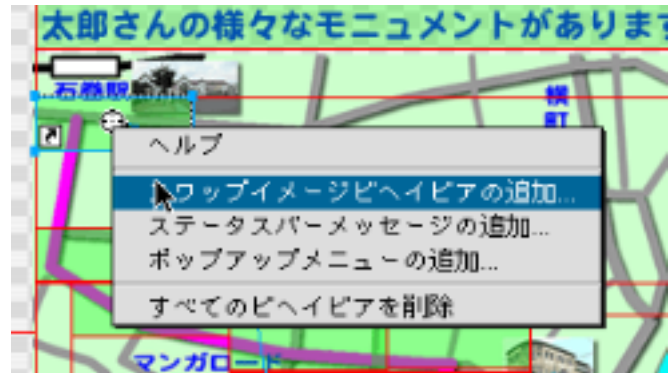
わたしは，フォルダ「miyagi」の中のフォルダ「minijpg」また，その中のフォルダ「isinomaki」にいます。

名前は，「003.jpg」です。呼んでくれてありがとう。

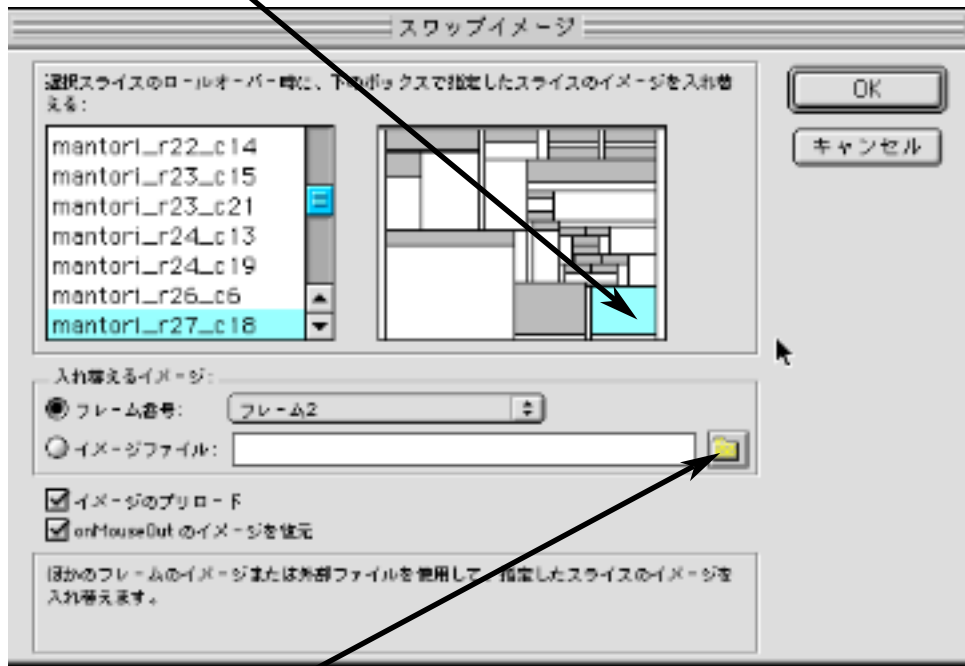


説明 2

ボタンを配置した場所にポインターを持って行くと、「スワップイメージビヘイビアの追加」があらわれます。



写真を表示させたいスライスを選びます。



イメージファイルを選びます。



(3) 動画の挿入とスライドショーの作成

動画の作成と書き出し

動画は、ビデオ編集ソフトならどれでも構いませんが、わたしは、マックを使用しているので、imovie を使って編集しています。

問題は、書き出しです。ビデオのまま書き出すとデータが大きくなります。マックの場合は、クイックタイムで160×120のサイズにし、コマ数を毎秒12コマにします。すると10秒程度なら、1MB ぐらいの大きさになり、インターネット上でも実用的に使えます。

フラッシュへの読み込み

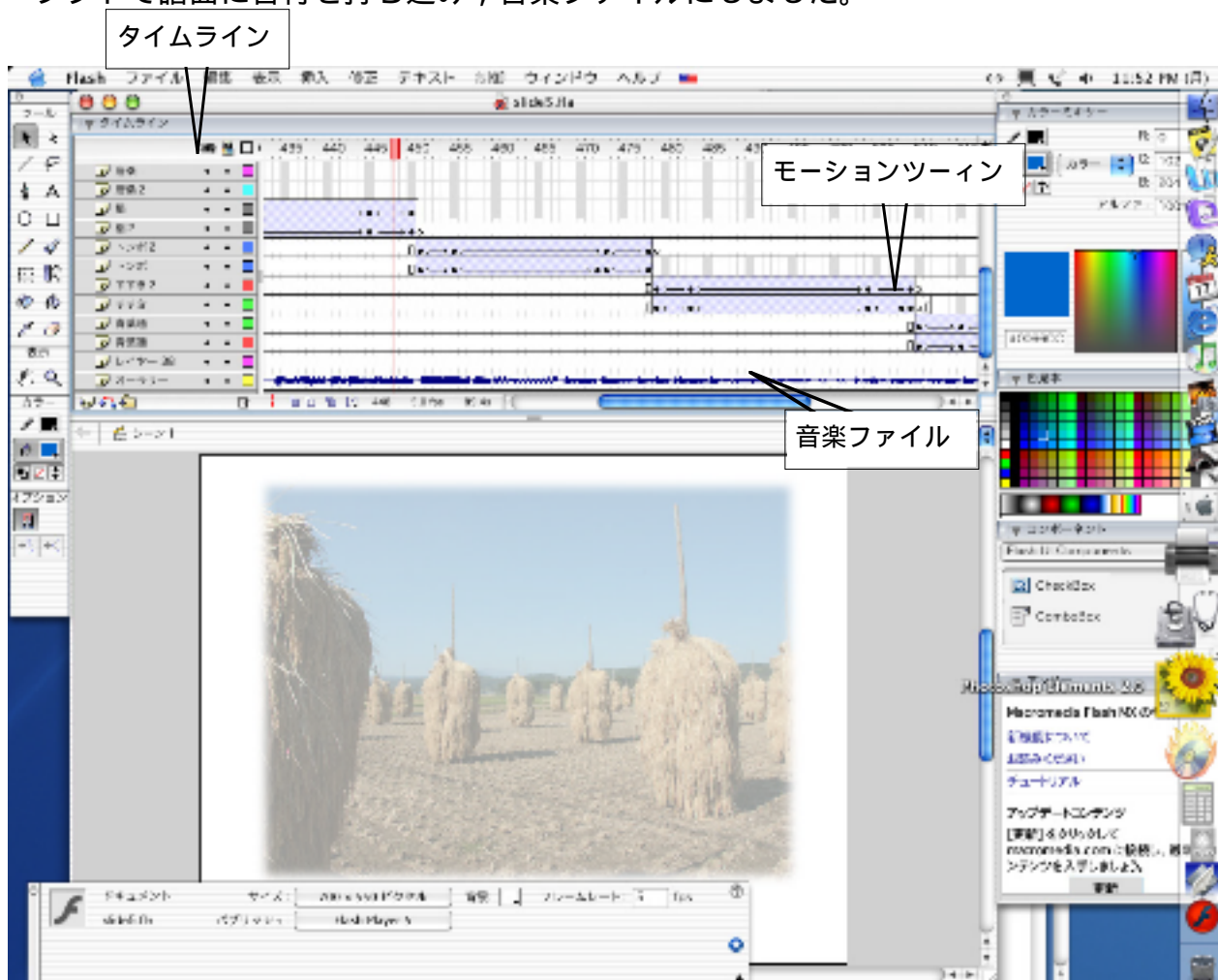
リアルプレーヤーでも、メディアプレーヤーでもクイックタイムプレーヤーでも構いませんが、慣れない児童には、操作が難しいかも知れません。そこで、なるべくシンプルにするため、フラッシュというソフトを使って、ムービーに変換してみました。

詳しく説明するには、かなり時間がかかりますので、ここでは割愛します。

スライドショーの作成

宮城県発見は、フラッシュでスライドショーにしました。タイムラインに添って画像を貼り付けていきます。画像はフェードイン、フェードアウトで表れように透明度を設定し、モーションツーン(二つの画像の変化を連続的に行う)を利用しました。

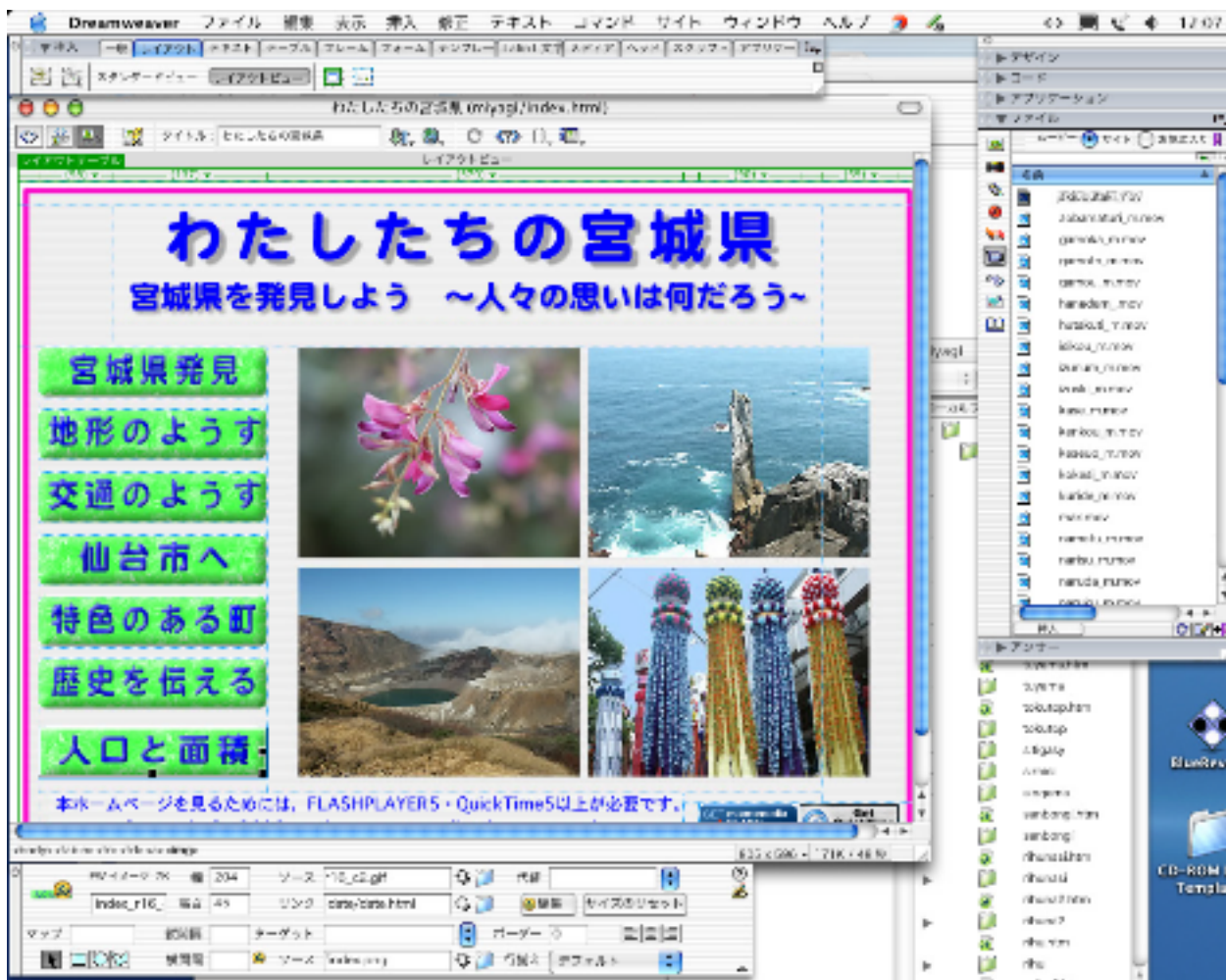
フラッシュは、音楽をMP3に自動変換できるため、シンガーソングライターというソフトで譜面に音符を打ち込み、音楽ファイルにしました。



(4) ドリームウィバーでのサイト管理

Web ページを管理するために、ドリームウィバーを使用しました。これは、使いこなすのに苦労しますが、動画の挿入、ハイパーリンクなど様々な管理ができます。

動画は、アセットパネルに登録しておけば、ドラッグアンドドロップで簡単に挿入できます。また、HTML でも管理できるため、うまくいかないときは、原因を探ることができます。



教材について

1 対象学年と内容

基本的には、小学校第4学年の社会科の単元「わたしたちの県」の調べ学習教材として開発した。

2 動作環境

(1) 画面サイズ

画面サイズは、800×600なので、15インチ液晶モニターの場合、全面表示でスクロールなしで見ることができる。

(2) 推奨ブラウザ

インターネットエクスプローラ5.01 以上かネットスケープナビゲーター4.7 以上

(3) プラグイン

一部フラッシュによるアニメーションがあるので、フラッシュプレーヤー 5 以上（トップページにリンクが貼ってある）か、エクスプローラー 5.01 なら再生できる。

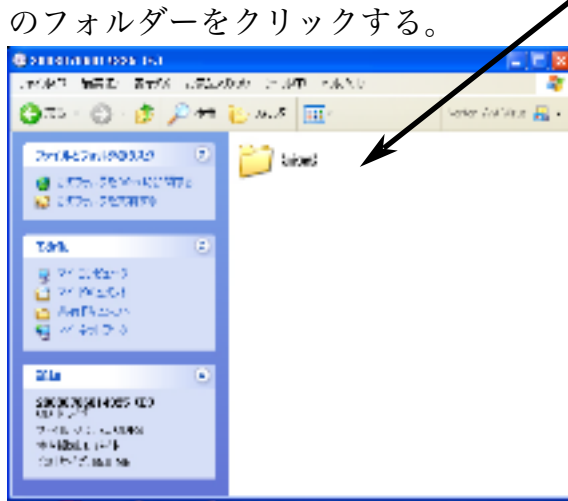
(4) 動画の再生（トップページにリンクが貼ってある）

ページによっては、10 秒ほどの動画がある。これは、アップル社のクイックタイムをダウンロードすることによって見ることができる。

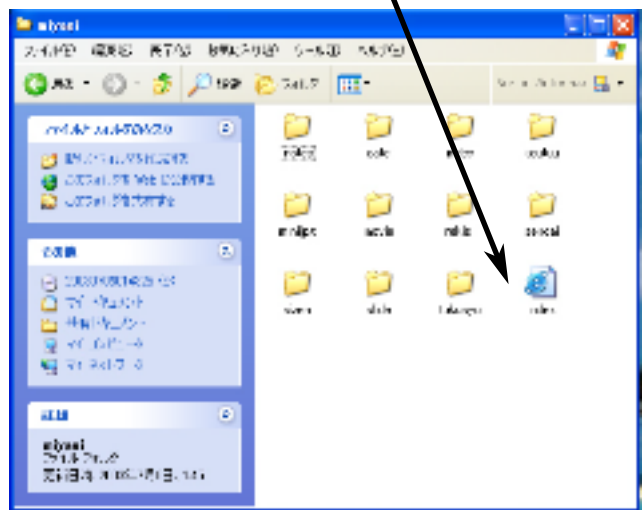
3 操作の仕方

(1) ファイルの開き方

マイコンピュータの CD を開き、miyagi のフォルダーをクリックする。



index をクリックする



(2) ページの進め方

基本的には、ボタンをクリックすることで、目的のページへ進むことができる。また、ページ内のボタンによっては、そのページ内に写真などを表示させることができ、次のページの内容のガイド役を果たすようになっている。

目次から進む各トップページは、「宮城県発見」と「仙台市」、「宮城県データ」以外は地図上にボタンを配置し、そこから目的のページへ進むことができるようになっている。

(3) 動画の見方

動画を見る場合は、ムービーボタンをクリックするとムービーの画面が、見やすい位置にくる。

再生、停止、巻き戻しなどは、ビデオのボタン感覚で操作できる。



巻き戻し 停止 再生 終わりへ

(6) 特色ある町 (70ページ)

特色ある町

ポインタンをクリックするとその町のページへ移動します。

国土交通省の調査では、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、全国で約1,000町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約500町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約200町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約100町あります。

1,000m以上
600~1,000m
200~600m
100~200m
0~100m

こけしの制作

こけしの制作は、昔ながらの職人の技と、最新の機械技術が融合されています。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約500町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約200町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約100町あります。

松島

松島は、日本三景の一つとして有名です。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約500町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約200町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約100町あります。

鉢山豆知識

鉢山豆知識は、日本の伝統文化を伝えるための取り組みです。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約500町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約200町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約100町あります。

マンガロード

マンガロードは、マンガ文化を推進するための取り組みです。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約500町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約200町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約100町あります。

いしのもりまんがが 石ノ森漫画館2

石ノ森漫画館2は、石ノ森章太郎さんのアニメキャラクターを展示する施設です。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約500町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約200町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約100町あります。

てっぽうまつり 鉄砲祭り

てっぽうまつり 鉄砲祭りは、花山村の伝統行事です。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約500町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約200町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約100町あります。

すずりができるまで2

すずりができるまで2は、すずり職人の技を伝えるための取り組みです。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約500町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約200町あります。その中でも、特色ある町づくりに取り組んでいる町が、約100町あります。

第4学年社会科学習指導案

1 小単元名 「県の広がりとくらし」

2 小単元の目標

県の形や仙台市の地理的位置、県全体の地形や主な産業の概要、交通網の様子や主な都市の位置を資料を活用したり、白地図にまとめたりして調べ、県の特色を考えるとともに、県内に住む人々の生活が国内の他の地域や外国と深く結び付いていることを理解できるようにする。

3 小単元の評価規準

【関心・態度】県内の地形や産業・交通の様子やその中心になっている都市を調べることを通して、県内の人々の生活の様子に関心をもつ。

【思考・判断】県内の交通や人々の生活の様子から、国内の他の地域や外国との関わりを考えることができる。

【観察・資料】本やパンフレット、インターネットを活用して調べ、文章や地図などにまとめることができる。

【知識・理解】県内の人々の生活は、国内の各地や外国と深くつながっていることを理解することができる。

4 小単元と本教材の活用について

児童は、第3学年で仙台市特色ある地形や土地利用の様子、主な公共施設や交通の様子などを観察、調査してきた。調べ学習教材としてWebコンテンツ「わたしたちの仙台市」を活用し、インターネットを利用して調べる能力も高まってきている。

本小単元では、取り上げる地域を宮城県に広げ、地形、産業、交通の様子を調べる活動を通して、人々の生活が他の地域や外国と結びついていることを考えさせることをねらいとしている。

「わたしたちの宮城県」は、児童のこのような調べ学習を補助するものとして開発したものである。宮城県発見・地形・交通・仙台市・特色のある町・歴史・人口と面積の7項目に分けて、児童が調べたいものを選ぶことができるようになっている。

宮城県発見は、2分ほどのスライドショーで、宮城県の各地の様子を紹介している。宮城県を調べる前の段階として、児童の動機づけになるものと考えた。

「地形のようす」から「歴史を伝える」までは、地図上のボタンから目的のページに進むことができるようになっている。写真と文章が基本になっているが、ページによっては、ロールオーバーイメージでボタン探しや写真の切り替えができるようになっている。また、祭りの様子や、電車の動きなど動画で見た方が効果的なページでは、簡単な操作で動画を見ることができるようになっている。

本Webコンテンツは、188ページと情報量が多いため、閲覧するだけでもかなりの時間を要する。授業では、児童にポイントを絞って調べさせる方法とグループごとに調べる項目を決めさせる複線型の授業が考えられる。また他校の活用例として、導入部分で事前に担任がページを一巡りして10問の問題を作り、それを子供たちが探すオ

6 本時の指導

(1) ねらい

「わたしたちの宮城県」の宮城県発見や仙台市、特色のある町を見ることによって、宮城県の概略を知ることができる。

(2) 指導過程

学習活動	教師の支援	教材活用と評価
1 「わたしたちの宮城県」を使った調べ方を知る。 ・目次から目的のページを探す。 ・ボタンによるページの移動。 ・ボタンによる写真の表示。	・教材の使い方をモニター上で示し、下記の項目の操作の仕方を理解させる。 ・ボタンをクリックしてページを移動する。 ・ポインターをボタンに置くと写真が表れる。	・本教材は、特別な操作方法を覚えなくも、ボタンを直感的に操作することで、児童自身が様々な発見ができるようになっている。
2 宮城県発見を見る。 ・宮城県の自然 ・町おこし ・伝統を守る	・BGMが入っているので、音量を絞らせるか、ヘッドホンを利用させる。 ・導入部分なので、しっかりと見させる。	・宮城県発見は、スライドショーで宮城県の概略を知らせるもので、2分間の内容である。
3 仙台市のページを見る。 ・駅前のような ・商店街のような ・宮城県庁 ・区のような	・仙台市のことを再確認させた上で、宮城県の他の地域と比べる材料とする。	・仙台市だけでも20ページあるので、祭りのページは、後日見させる。
4 特色のある町のページを見る。 ・唐桑 ・鳴子 ・石巻 ・古川 ・亘理	・地図上に配置されたボタンから、目的のページを探させる。 ・児童が自分で調べようとする意欲を大切にする。	・70ページあるので、見るページを指定してもよい。 ・動画には、音声もあるのでコンピュータのボリューム調節を行っておく。
5 宮城県のことで気付いたことや調べたいことを発表する。	・これからの宮城県を調べる学習の意欲を高めさせる。	

(3) 評価

「わたしたちの宮城県」の宮城県発見や仙台市、特色のある町を見ることによって、宮城県の概略を知ることができ、宮城県を調べようとする意欲が高まったか。